

## ◆釣り教室レポート【ビギナーのための釣り教室】

横浜・金沢漁港『進丸』 暑さ忘れる釣れっぶり！！ 夏休み最高の思い出になった

サンスポ推薦船宿会主催の「第91回 ビギナーのための釣り教室」（特別協賛・マルキユー）が、8月26日に横浜・金沢漁港『進丸』で開催された。抽選で選ばれた9家族22人が、東京湾・富津沖でシロギス釣りに挑戦。パールピンクの魚体に子ども達の歓声が響き、笑顔があふれ、夏休み最後の思い出作りが完結した。

富津沖。「お待たせしました。ここからやって行きましょう」と川島正船長。すぐに最年少の高橋映斗くんの竿先がブルブルッ。14センチ前後のキスを抜き上げ「やったぞー」。続けて姉の咲奈ちゃんが少し大きめの15センチ級をゲット。船も釣りも初体験の2人が、この日の先陣を切った。

インストラクターの上野ひとみさんらがリールの扱い方や、底立ちの取り方を指導して回る。清水はなよちゃんが「ブルブルッとしたよ！」と笑顔を見せる。来栖拓馬くんは「何か重いぞ！」。これがこの日一番の24センチ。「こんなでっかいのが釣れて、めちゃくちゃうれしい！」と腕を突き上げる。

キス釣り3回目の鈴木陸斗くんは「今日は仕掛けの投げ方を覚えたいんです」と、インストラクターに遠投のコツを教わっている。ロングキャストした陸斗くん。「来た！ 20センチはある！」と、すぐに結果が出て満足の雄叫びを上げた。

暑さもあってちょっと早めの帰港。最後は、上野ひとみさんの魚のさばき方教室だ。子ども達は「う～ん、簡単にできるんだー」と感心。パルメザンチーズを使った料理に「おいしい！」「うまい！」と舌鼓。絵日記に書ききれないほどの思い出をゲットした。

### ☆インストラクター・上野ひとみさんの話

驚いたのは、子ども達が竿やリールの扱い方を熟知していたこと。海から離れて住んでいる子は、川や池で練習がてら釣りをしているとか。そして、海への思いが募り、参加を決めたという。この企画がしっかり根付いてきたことを強く感じた。また、結婚前は毎週のように釣りをしていた女性が、いつか娘に釣りを教えたいと思いながら10年。今回その夢がかなったと聞いて、感激してしまった。

下船後、本紙に掲載した料理をデモンストレーションし、チーズの香りに誘われた子供たちが、私の前に張り付くようにして見ていた姿が印象に残った。

◎楽しい！！大満足 参加者の声

★時吉良子さん

「初めての経験です。20センチもある大きなキスが釣れて、楽しさを知りました」

★山崎孝儀さん

「息子は途中で酔い気味だった。でもちょっと寝て復活。親子で40尾ぐらい釣り十分に楽しみました」

★大塚杏ちゃん

「シロギスのパルメザンチーズ焼きは、とてもおいしかった」

★江原衣美さん

「娘は船に乗るのは初めて。親子で楽しめるので、教室って良いですね」

★鈴木宏一さん

「親子で14、15尾。息子の方が多かった。親子で楽しみました」

第91回釣り教室参加者
『進丸』
時吉 正人さん（58）、良子さん（53）、正基くん（12）
鈴木 克彦さん（40）、陸斗くん（9）
高橋 淳さん（39）、郁子さん（39）、咲奈ちゃん（9）、映斗くん（6）
山崎 孝儀さん（48）、一儀くん（11）
清水 誠一さん（44）、はなよちゃん（7）
大塚 喜昭さん（67）、杏ちゃん（9）
江原 衣美さん（41）、佳奈ちゃん（11）
鈴木 宏一さん（43）、悠天くん（9）
来栖 公一さん（53）、貴代美さん（46）、拓馬くん（10）

【主催】 サンスポ推薦船宿会

【特別協力】 サンケイスポーツ

【特別協賛】 マルキュー（株）（インストラクター2人、海ぶり特鮮イソメ50セット）

【今回の協賛】 ハヤブサ（インストラクター1人、仕掛け30組）、シマノ、  
パン粉のフライスター（パン粉30袋）、  
（株）モン・スイユ（ミニホイッスル30個）